

yamabuki i 通信

yamabuki は、『小学校でのパソコン授業』の URL より
パソコン室から 不定期 発行

No.9 1
平成 19 年 12 月 3 日
情報教育アドバイザー
広田 さち子

二つの電子情報ボード

電子情報ボード、というのは、ボードに書いた(描いた)情報を、画像としてパソコンに取り込んだり、パソコンの画面をプロジェクタを介してボードに投影して、そこで様々なパソコン操作などを行うことのできる、スクリーン兼ホワイトボード兼パソコンのような道具です。

学校には、二つの電子情報ボードがあります。

一つは、Star Board です。(下)
もう一つは、mimioです。(右)



mimio ホワイトボード機能

いずれも、電子ペンとかスタイラスと呼ばれるペン状の道具でボードに何か書いたり、画面を操作したりします。ボードはペンの位置を読み取って、その情報をパソコンに送ります。その結果、パソコンの画面にはペンの軌跡が表示されたり、パソコンが操作できたりします。



StarBoard 初期画面

前回の板書をそっくり画面に表示して復習する、教材(自作のファイルや写真、スキャナで取った資料、実物投影機の映像、インターネットなど)を投影して、そこに書き込みをする、などの使い方が考えられます。

「大きく見せる」「繰り返し見せる」というのが、ICT活用の大きなメリットですが、この道具はいろいろな使い方が考えられると思います。ボードに対応したノートパソコンとプロジェクタが、カートにセットされています。是非ご活用ください。